

中部国際空港における調査について

1. 本調査の実施者と調査の目的

中部国際空港（株）とトヨタ紡織（株）（以下あわせて「調査者」）は、中部国際空港に来港されるお客様（以下「来港者」）の性別、年齢などの属性傾向の把握を目的に、顔認識カメラを使用した属性調査を実施します。今回の調査により収集したデータは、来港者にとって快適な中部国際空港となるよう、調査者から来港者に対し、より多くの港内での過ごし方をご提案することに活用します。また、得られた知見は調査者だけでなく、広く公知化することで、今後のより良い社会構築への貢献を目指します。

2. 調査方法

本調査は、中部国際空港第1ターミナルビル内に顔認識カメラを設置し、カメラに写った来港者の通行時刻・位置、人数、年齢、性別、カメラ方向への注視時間（以下「注視時間」）データを記録します。年齢、性別の推定のため来港者の顔画像を数秒程度取得しますが、年齢、性別の推定後、顔画像は即時削除されますので、来港者が特定される情報（以下「個人情報」）が記録されることはありません。

3. 調査期間と調査場所

2021年12月9日（木）から継続的に調査します。調査期間等が変更された場合は、ウェブサイト等で別途お知らせします。顔認識カメラの設置場所は資料①に記載のある地点となります。

4. 調査データとその取扱い

（1）調査データの詳細

トヨタ紡織（株）は、カメラに写った来港者を検出し、通行時刻・位置、人数、顔画像の情報を取得します。その後、顔画像から来港者の年齢、性別、注視時間を推定し、個人が特定できない識別情報に変換したうえで、通行時刻・位置、人数と合わせて記録します。トヨタ紡織（株）は、これらの情報を用いて、カメラ設置場所を通行される来港者の属性傾向を把握します。カメラに写った来港者の顔画像は、来港者の年齢、性別、注視時間の推定のため数秒程度、記録媒体に保管されますが、年齢、性別、注視時間の推定完了後、即座に復元不可能な形式で削除されます。記録される情報には来港者を特定できる個人情報は一切含まれていませんので、記録された情報から個人が特定されることや、行動追跡が行われることはありません。

（2）調査データの利用範囲と取扱い

1. に記載した「本調査の目的」以外には使用せず、本調査の目的に必要な場合を除き調査者以外の第三者には調査データを提供いたしません。なお、1. に記載した目的のために、データ解析や調査研究を外部機関に委託することはありますが、1. に記載する目的以外で調査データを使用することはありません。

（3）調査へのお問い合わせ

本調査につきましては、下記へお問い合わせください。

【お問合せ先】

カメラ・データに関する内容

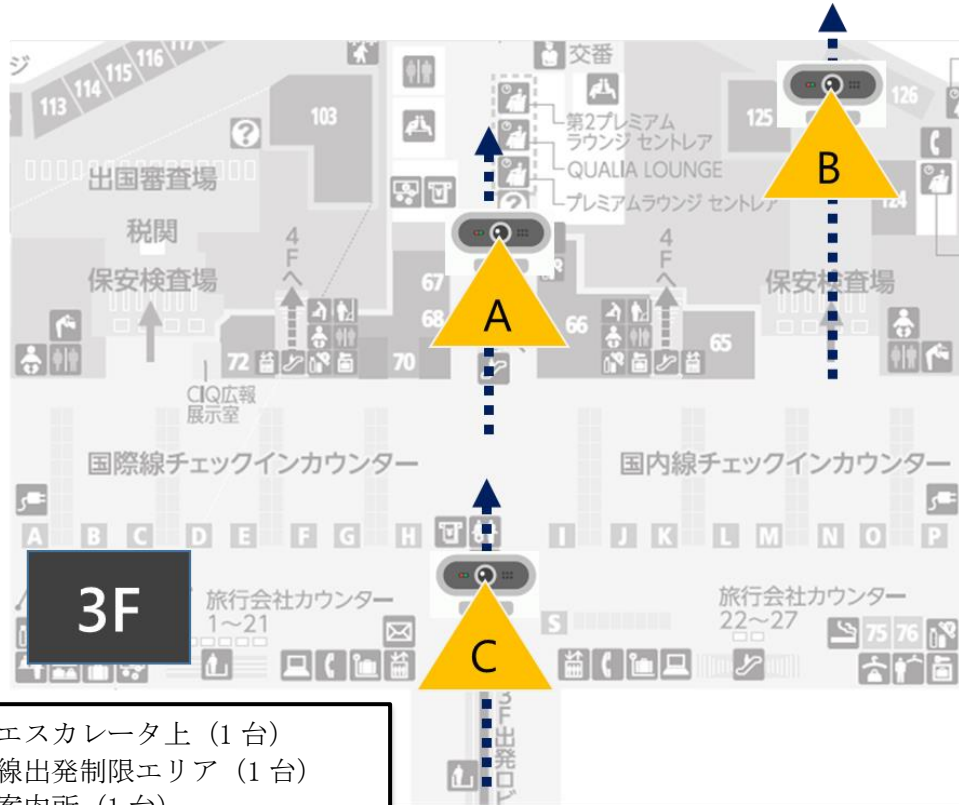
トヨタ紡織（株）車室空間企画センター 山内 電話：080-6973-8601

設置に関する内容

中部国際空港（株）スーパー・スマート推進部 宮下 電話：080-6985-2240

資料① 顔認識カメラの設置場所

中部国際空港第1ターミナルビルの2、3、4階のA～Dの4箇所にカメラを設置します。▲は、顔認識カメラで来港者属性が把握されるおおよそのエリアを、矢印は属性推定を想定した来港者の通行方向を示しています。また、カメラ設置場所付近においては、資料②に記載の告知ステッカーも掲示します。



- A : 4F 正面エスカレータ上 (1台)
- B : 3F 国内線出発制限エリア (1台)
- C : 3F 中央案内所 (1台)
- D : 2F 国内線到着制限エリア (1台)



資料② 調査個所における掲示

顔認識カメラの設置場所に、日本語、英語の掲示を行ないます。（ステッカー 10cm x 10cm）

中部国際空港（株）とトヨタ紡織（株）は、空港利用者の通行時刻・位置、人数、年齢、性別、注視時間の把握のため、属性推定調査を実施しています。

トヨタ紡織（株）は、空港利用者の顔画像をカメラから一時的に取得しますが、属性推定後即時に削除し、保存は致しません。詳細はウェブサイトをご覧ください（QRコードからも閲覧できます）
https://www.toyota-boshoku.com/jp/news/_assets/upload/211208.pdf

空港利用者属性調査実施中

調査の詳細は、お問合せ先までご連絡ください。

カメラ・データに関する内容：

トヨタ紡織（株）車室空間企画センター
山内 電話：080-6973-8601

設置に関する内容：

中部国際空港（株）スーパー・スマート推進部
宮下 電話：080-6985-2240



Central Japan International Airport and Toyota Boshoku are conducting an attribute estimation survey for the purpose of grasping the number of visitors, time, gender and age of visitors.

Toyota Boshoku will temporarily acquire face images of the visitors from camera, but will delete them immediately after attribute estimation and will not save them.

Please visit our website for more information. (QR code)
https://www.toyota-boshoku.com/jp/news/_assets/upload/211208.pdf

Visitors attribute survey

Please contact us for more information.

For Camera & Survey Data:

Toyota Boshoku Corp.
Interior Space Visioning Center
Yamauchi Tel. +81-80-6973-8601

For facilities:

Central Japan International Airport Corp.
Strategic Promotion Smart Technology Division
Miyashita Tel. +81-80-6985-2240



来港者の属性調査におけるプライバシーポリシー

トヨタ紡織（株）（以下「調査者」）では、中部国際空港の来港者の属性傾向の把握を目的に、顔認識カメラによる来港者調査を実施します。本調査では、収集した情報の処理と取扱いに関して、以下に記載するプライバシーポリシーを定めて運用します。

1. 属性情報の収集の目的と取扱い

本調査では、来港者の属性を調査するため、顔認識カメラに写る来港者を検知し、そこから来港者の通行時刻・位置、人数、年齢、性別、注視時間の情報（以下これらを総称して「属性情報」）を取得します（年齢、性別に関しては来港者の顔画像から推定を行いません）。取得された属性情報は、個人が特定できないよう数字の識別情報として記録されますので、この情報からお客様個人が特定されることはありません。ただし、年齢、性別、注視時間の推定のため来港者の顔画像を数秒間保持することなどから、調査者は記録された属性情報を個人情報に準じた形で取り扱うこととし、本プライバシーポリシーにおいてその処理と取扱いを定めました。属性情報の収集にあたっては、収集する顔認識カメラを設置するエリアに、調査実施を告知する掲示物を配置します。また、ウェブサイトやその他の広報手段を用いて、調査の実施に関する告知を行います。

2. 属性情報の利用

記録された属性情報は、中部国際空港の利用者の属性傾向の把握を目的に、本プライバシーポリシーに準拠して利用します。また、調査目的の達成のため、当該業務の委託又は協力する業者（以下「委託業者等」）に情報を提供することがあります。この場合についても、属性情報は上記目的のみに使用し、委託業者等においてもその委託範囲を超えて利用することはありません。

3. 取得された属性情報の管理と保管

属性情報は、管理責任者を定め適切な管理を行います。また、外部への流出防止、情報の紛失、破壊、改ざんの危険や外部からの不正なアクセス等の危険に対して、適切な安全対策を実施し、保護に努めます。委託業者等は委託等された業務を行うために必要な範囲で属性情報を利用することがあります。この場合は、機密保持契約の締結などの方法により、漏えい・再提供の防止などを図ります。

4. 取得した属性情報の第三者への提供と安全対策

調査者は、取得した属性情報を第三者に対し開示することはありません。ただし、上記の委託業者等への開示、又は調査者が従うべき法令に基づき属性情報の開示を要求された場合（裁判所、検察庁、警察など正当な権限を有する公的機関から開示を求められた場合）、これに応じて調査者は情報を開示することがあります。

5. 取扱いの改善・改良

属性情報の取り扱いについては、適宜その改善に努めてまいります。

以上